

# 【学校教育目標】 楽しく学び、未来をひらく子どもの育成

～自立・自律・他者尊重～

【今日的課題や地域の願い等】

- ・スマート社会 (Society5.0)
- ・人口減少、少子化
- ・生成AI等のICT化の加速
- ・多様性、共生の社会
- ・地域を愛する心
- ・気持ちのよい挨拶

【目指す児童像】

- ・ **心せつにやさしくする子 (相手の思いを受け止める)**
- ・ **「ん？」を見つけて学びに向かう子**
- ・ **しょうぶな心と体をつくる子**

【目指す教師像】

- ・ **子どもと伴走する教師**
- ・ **自律的に学び続ける教師**
- ・ **チーム学校の一員として協働する教師**

【法令・施策・方針】

- ・学習指導要領 (主体的対話的で深い学びの実装、多様性の包摂、実行可能性)
- ・宮城県教育振興基本計画
- ・気仙沼市教育大綱 (主体的・協働的・探究的な学び・ICT活用・個のニーズ・ESD)

【目指す学校像】

子どもも教師も楽しんで学ぶ学校 安全、安心で誰もが明日来たいと思える学校 地域と共に歩む学校

教育目標に迫るアクションプラン

【学び(知育)プラン】

- (探究×STEAM×情報活用)
- ・傾聴の習慣化 (人の話をしっかり聞く意識)
- ・疑問を出発点とした課題解決型学習 (ためす・表現する・伝える)
- ・教科横断 (STEAM) による地域・身近な課題と学びの接続 (SDGs, ESDを意識した「ひと・こと・もの」と出会い、考える学習展開)
- ・観察・実験・データ活用・モデル化・プログラミング等を通じた情報活用能力の育成
- ・「楽しい・うれしい・もっと知りたい」が続く学びのデザインの日常化
- ・読書習慣の形成 (すき間読書の推進)



【徳育プラン】

- (包摂×安心×学びに向かう力)
- ・温かな人間関係と心地よい居場所づくりを学校生活の土台に
- ・規範意識と他者尊重、当事者意識を育成しよりよい学級づくり
- ・SST等を含む生徒指導・情操教育によるいじめ・不登校の未然防止
- ・特別支援 (個別の計画の整備と活用) による学びの保障
- ・情報モラル・情報セキュリティの育成
- ・地域資源×体験×探究による、ふるさと愛・地域愛、将来の夢、希望の育成



【体育プラン】

- (ウェルビーイング×生活×学びの土台)
- ・運動時間の確保、外遊びの奨励と場の設定、体育の工夫で体力向上を年間推進
- ・睡眠、衛生管理、食育、メディアコントロールで望ましい生活習慣を形成 (セルフコントロール)
- ・折れない強さをに加え「整える力」を大切に、学びへ戻れる習慣を育成
- ・気持ちのよい挨拶を核に、安心感とつながりのある学校文化づくり



【共通基盤(土台)】～地域 × 安全～

- 地域との連携：地域資源の積極的活用、学校運営協議会、新月公民館、保幼小中、地域ボランティア
- 安全・防災・防犯・交通安全を含めた、安心して学べる環境、体制づくり

【改善の視点】

- ・「トライ&エラー&トライ」を合言葉に挑戦を重ね、称賛・承認で挑戦を促す。
- ・「安全、人権 (特別支援を含む)、合理性」の三つの視点で、教育活動と校務を点検する。
- ・10% (1割) の工夫・改善で持続可能な学校づくり (校務効率化・統合化で余白創出) を進める。